

平成 28 年度事業報告書

平成 28 年 9 月 1 日から
平成 29 年 8 月 31 日まで

I 事業の状況

1. 第 65 回学術総会の開催

会 期：2016 年 10 月 27 日（木）・28 日（金）

会 場：志摩市阿児アリーナ、志摩観光ホテル ザ クラシック、
伊勢志摩ロイヤルホテル

学会長：松阪中央総合病院名誉院長 玉置久雄

テーマ：未来につなげよう地域医療 ～やるやんか 三重～

(1) 学会長講演

「松阪中央総合病院を取り巻く地域医療の変遷とその未来—競争から協調へ—」
松阪中央総合病院名誉院長 玉置久雄

(2) 特別講演

① 「地域医療と三重大学」

三重大学医学部附属病院長 伊藤正明

② 「がん治療の最前線：がん統計から最新治療まで」

三重大学大学院医学系研究科肝胆膵・移植外科教授 伊佐地秀司

(3) 教育講演

「本居宣長の医業と学問」

本居宣長記念館館長 吉田悦之

(4) 文化講演

「『夢』を追い続ける」

女子レスリング五輪金メダリスト 吉田沙保里

至学館大学教授・日本オリンピック委員会ナショナルコーチ 栄 和人

(5) 市民公開講座

① 「認知症と共に幸せに生きるために

—本人を理解し家族を支えるのに役立つ知識—

鈴鹿医療科学大学看護学部看護学科教授 葛原茂樹

② 「生活習慣病の治療により、心筋梗塞・脳卒中は予防できる」

菰野厚生病院長 小嶋正義

(6) 金井賞受賞講演

「三厚連ウイズの取り組みについて」

株式会社三厚連ウイズ代表取締役社長 伊藤雅彦

(7) シンポジウム

「地方から発信するこれからの医療」

(8) ワークショップ

① 「認知症と安全対策」

- ②「感染対策ネットワークの現状と課題」
- ③「ベッドサイドにおける専門性を活かした患者サービス」
- ④「地域医療と病院経営マネジメント」
- (9) 一般演題（口演・ポスター）
- (10) 臨床研修医セッション
- (11) ランチョンセミナー

2. 平成 28 年度 J A 共済連委託研究事業の実施

- (1) 転倒・骨折リスクに及ぼすサルコペニアの影響
主任研究者：矢野彰三(島根大学医学部臨床検査医学講座准教授)
- (2) 農業従事者が健康寿命に関連する因子に及ぼす影響
主任研究者：山崎雅之(島根大学医学部環境保健医学講座助教(学内講師))
- (3) 院内感染対策における水痘抗原皮内反応の有用性の検討
主任研究者：内田 靖(中濃厚生病院成育診療部長)
- (4) 有効視野計測を用いた農機具の安全運転適性評価
主任研究者：立石清一郎(産業医学大学産業医実務研修センター講師)
- (5) 都市と農村における慢性副鼻腔炎の病態に関する研究
主任研究者：伊藤 卓(総合病院土浦協同病院耳鼻咽喉科科長)
- (6) HAL 単関節装着下での他動介助練習を併用した低頻度反復経頭蓋磁気刺激(repetitive Transcranial Magnetic Stimulation) 治療プロトコルの確立
主任研究者：鈴木 聡(医療法人啓光会藍の都脳神経外科病院脳神経外科)

3. 特別研究プロジェクト事業の実施

「農薬中毒部会」、「農機具災害部会」、「農村の生活習慣病部会」ならびに「農村の食と健康部会」において、データベースの充実など調査研究事業に取り組んだ。研究概要は以下のとおり。

(1) 農薬中毒部会

農薬中毒臨床例全国調査、施設栽培者の農薬曝露の実態に関する研究、パラコート中毒の疫学的研究を行うとともに、石灰硫黄合剤による化学熱傷の防止を目的に、J A の営農指導部局などにパンフレットを配布し、果樹生産部会員などへの啓発活動を展開した。

(2) 農機具災害部会

第 65 回学術総会のサテライト研修会として、平成 28 年 10 月 29 日、三重県志摩市において第 8 回日韓合同「農作業安全シンポジウム」を開催した。また、平成 29 年 8 月 30 - 31 日、韓国において開催された農作業安全対策に係る国際シンポジウム(参加国：韓国、ドイツ、アメリカ、スウェーデン、オーストリア、日本)および第 9 回日韓合同「農作業安全シンポジウム」に参加し、農作業安全対策等において韓国及び各国との交流を促進した。

(3) 農村の生活習慣病部会

農業従事者日数、ソーシャルキャピタルと健康寿命との関連を明らかにするために、第二次コホート研究「介護予防コホート研究」を開始した(要介護未認定の 65-74 歳(オプションで 80 歳まで)の農業従事日数群別の死亡、障害、医療・介護費用を 5 年間追跡する調査)。

J A 共済連と研究並びに資金計画について協議し、業務委託契約書を締結した。

平成 29 年 1 月、研究計画を倫理委員会に申請、3 月、説明会を開催、参加機関・施設を募集し研究体制を確立、分担研究所が関連自治体との交渉を開始した。

平成 29 年 5 月、ベースライン調査内容を検討、6 月、調査票を協力施設に配布した。また、学会内外に研究内容・成果の周知を図るとともに、班員内でのデータや情報の共有を諮るために、生活習慣病部会のホームページを開設した。

(4) 農村の食と健康部会

平成 28 年 3 月、糖尿病病状食を目指して、糖尿病患者を対象に、パック化した乳酸発芽玄米と白米のクロスオーバーによる介入試験を開始した。平成 29 年 6 月現在、参加者 25 名であるが、試験期間が 7 か月超であるため脱落者が 3 名、修了者は 8 月末で 14 名となる。途中解析を平成 29 年 10 月の第 66 回日本農村医学会総会で報告予定である。

4. 機関誌の発行

機関誌「日本農村医学会雑誌」は、内容充実を図るとともに定期的に発行した(年 6 回)。また、英文誌(Journal of Rural Medicine)は、定期的に発行した(年 2 回)。

5. ホームページの充実

対外広報活動の一環として、ホームページの内容充実および利用促進を図った。

6. 地方会との連絡連携の強化

日本農村医学会地方会との連携および組織の拡充強化を図った。

7. 関係学会ならびに関係研究機関との交流

各種学会ならびに関係機関との交流を促進した。

8. 国際農村医学会等との交流促進

国際農村医学会に対して事務局支援を行い、国際交流を促進した。平成 30 年に日本で開催する 2018 年ジョイント・コンGRESS(第 20 回国際農村医学会学術総会と第 67 回日本農村医学会学術総会との合同開催)に向けて、連携・協力を諮った。

9. 日本農村医学会賞の授与

本学会の発展に貢献した、吉川明氏(長岡中央総合病院長)に対し、第 65 回通常総会において日本農村医学会賞を授与した。

10. 日本農村医学会金井賞の授与

農村の保健・医療の向上に貢献した、株式会社三厚連ウイズに対し、第 65 回通常総会において金井賞を授与し、記念講演を行った。

11. 日本農村医学会研究奨励賞の授与

「日本農村医学会雑誌」および英文誌(Journal of Rural Medicine)に掲載した優秀な研究論文に対し、第 65 回通常総会において研究奨励賞を授与した。

【第 18 回和文誌研究奨励賞】

- ① 医師・研究者部門
テーマ：「急性期－亜急性期医療連携と post-ICU（長期呼吸管理病棟）」
受賞者：高松道生（鹿教湯三才山リハビリテーションセンター
鹿教湯病院循環器内科・post-ICU）

- ② コ・メディカル部門
テーマ：「当院におけるロコモティブシンドローム予防教室の効果検証」
受賞者：後藤亮吉（足助病院リハビリテーション技術科）

【第 10 回英文誌研究奨励賞】

- ① 医師・研究者部門
テーマ：「Effect of Tumor Deposits on Overall Survival in Colorectal Cancer Patients with Regional Lymph Node Metastases」
受賞者：谷畑英一（JA とりで総合医療センター外科）
- ② コ・メディカル部門
テーマ：「The effects of coaching on salivary cortisol stress marker in mothers with young children, a randomized controlled trial」
受賞者：大橋純子（京都大学医学部保健学科）

12. 日本農業新聞賞に係る候補者(団体)の推薦

地域住民の健康管理活動に尽力した佐久地域保健福祉大学同窓会を（株）日本農業新聞に推薦し、第 65 回通常総会において同社から日本農業新聞賞が授与された。

13. 農村医学に関する統計・資料の収集

農薬中毒、農機具災害、農村の生活習慣病および農村の食と健康に関する情報の収集・提供に努めた。

II 会議等

1. 第 65 回通常総会

日時：平成 28 年 10 月 27 日（木）11:00～11:30

場所：志摩市阿児アリーナ 1 階「ベイホール」

会員数：4,679 名

出席：正会員 4,041 名（本人出席 154 名、委任状出席 3,887 名）

- 議事：1. 平成 27 年度貸借対照表・正味財産増減計算書、財務諸表の附属明細書の承認に関する件
2. 次々期(平成 30 年度・第 67 回)学術総会会長の承認に関する件
3. 顧問の承認に関する件

- 報告：1. 平成 27 年度事業報告ならびに収支計算書について
2. 平成 27 年度公益目的支出計画実施報告書について
3. 平成 28 年度事業計画および収支予算について

2. 理事会

(1) 第 167 回理事会 (法人法第 96 条による開催)

理事会の決議があったものとみなされた日：平成 28 年 9 月 26 日 (金)

理事会の決議があったものとみなされた事項

1. 平成 27 年度事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、収支計算書について
2. 平成 27 年度公益目的支出計画実施報告書について

(2) 第 168 回理事会

日時：平成 28 年 10 月 26 日(水) (水) 13:00～14:45

場所：志摩観光ホテル ザ クラシック 地下 2 階 真珠「美」

主要議事

1. 平成 28 年度事業計画および収支予算について
2. 顧問の推薦について
3. 第 66 回学術総会(沖縄県)について
4. 国際農村医学会について
5. 経理規程の変更について
6. 第 51 回評議員会議事および第 65 回通常総会提出議案等について
7. 今後の会議日程について
8. その他

(3) 第 169 回理事会

日時：平成 29 年 1 月 28 日(土)10:00～11:45

場所：東京ガーデンパレス 3 階「平安」

主要議事

1. 第 65 回学術総会 (三重県) の収支決算および総括について
2. 第 66 回学術総会 (沖縄県) に係る演題募集等について
3. 2018 ジョイントコンgres (第 67 回日本農村医学会学術総会・第 20 回国際農村医学会学術総会) の概要について
4. 国際農村医学会について
5. 第 68 回(平成 31 年度)学術総会会長の選考手続きについて
6. 役員・評議員等の選出手続きについて
7. 平成 29 年度 JA 共済連委託研究に係る課題の推薦について
8. 平成 29 年度研究奨励賞の選考手続きについて
9. 和文誌投稿規程の変更について
10. 今後の会議日程について
11. その他

(4) 第 170 回理事会

日時：平成 29 年 7 月 1 日(土)10:00～11:45

場所：東京ガーデンパレス 3 階「平安」

主要議事

1. 第 66 回学術総会プログラムについて
2. 次期 (第 21 期) 役員および評議員候補者の推薦等について

3. 次期理事長選出手続きについて
4. 第 68 回(平成 31 年度)学術総会会長の推薦について
5. 諸規程の変更について
6. 平成 29 年度日本農村医学会賞・金井賞および日本農業新聞賞の推薦について
7. 平成 29 年度研究奨励賞について
8. 決算に係る理事会の開催について
9. 第 66 回通常総会の提出議案等について
10. 特別研究プロジェクト事業の実施状況と平成 29 年度研究計画について
11. 平成 28 年度特別研究助成積立特定資産の取り崩しについて
12. 2018 ジョイント・コンGRESS (第 67 回日本農村医学会学術総会・第 20 回国際農村医学会学術総会)に係る学術総会助成積立特定資産の取り崩しについて
13. 2018 ジョイント・コンGRESS (第 67 回日本農村医学会学術総会・第 20 回国際農村医学会学術総会)について
14. 平成 28 年度収支決算見込みについて
15. 平成 29 年度事業計画および収支予算(素案)について
16. 日本医学会次期評議員等の選出について
17. ホームページ掲載内容の変更について
18. 今後の会議日程について
19. その他

3. 評議員会

(1) 第 51 回評議員会

日時：平成 28 年 10 月 26 日(水) 15:00~16:50

場所：志摩観光ホテル ザ クラシック 地下 2 階 真珠「真・善」

評議員現在数：135 名

出席：評議員 131 名(本人出席 60 名、委任状出席 71 名)

主要議事

1. 平成 27 年度会員の動向について
2. 顧問の推薦について
3. 平成 28 年度日本農村医学会賞・金井賞および日本農業新聞賞について
4. 平成 28 年度研究奨励賞について
5. 平成 27 年度事業報告ならびに貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表の附属明細書および収支計算書について(監査報告)
6. 平成 27 年度公益目的支出計画実施報告書について(監査報告)
7. 平成 28 年度事業計画および収支予算について
8. 第 66 回学術総会(沖縄県)について
9. 次々期(平成 30 年度・第 67 回)学術総会会長について
10. 国際農村医学会について
11. 平成 28 年度 J A 共済連委託研究事業について
12. 特別研究プロジェクト事業の実施状況と平成 28 年度研究計画について
13. 農林水産省平成 27 年度補助事業「農作業安全・高度な栽培技術確立事業(リスクアセスメントに基づく農作業時の安全確保技術の確立)」について

14. 農作業安全国際シンポジウムおよび第8回日韓合同「農作業安全シンポジウム」について
15. 雑誌（和文誌・英文誌）について
16. 諸規程の変更について
17. 第65回通常総会の提出議案等について
18. その他

4. 各種委員会

総務委員会、財政委員会、編集委員会、学術委員会、国際交流委員会を第168回理事会、第169回理事会、第170回理事会に先立ち開催し、主に理事会の協議事項について協議した。また、第168回理事会の前に開催した総務委員会に先立ち、ホームページ小委員会を開催した。

平成29年1月28日（土）、第10回倫理委員会を開催し、特別研究プロジェクト・農村の生活習慣病部会「農業・農村の特性に着目した介護予防コホート研究に係る倫理申請」について審査し、承認した。

Ⅲ 会員等の状況

1. 会員数

区分		前年度	入会	退会	当年度
正 会 員	医 師	4,512	923	920	4,515
	医師以外	167	53	25	195
	計	4,679	976	945	4,710
賛 助 会 員	個人	0	2	0	2
	施設	28	2	2	28
	法人	2	0	0	2
名誉理事長・名誉会員		7	0	0	7
学 術 顧 問		6	0	0	6

2. 役員・評議員数

区 分	前期末	当期就任	当期退任	当期末	定款に定める定数
理 事	25	3	3	25	21名以上 25名以内
監 事	3	1	1	3	1名以上 3名以内
評議員	137	30	32	135	100名以上 150名以内

3. 当期末現在の役員

役職名	氏名	就任年月日	所属・役職
理事長	早川 富博	平成 27 年 10 月 22 日	足助病院長
副理事長	立身 政信	〃	(公財)岩手県予防医学協会産業保健支援部長
副理事長	前原 和平	〃	白河厚生総合病院長
理事	菊池 英明	〃	帯広厚生病院長
〃	矢吹 英彦	〃	遠軽厚生病院長
〃	菊地 顕次	〃	由利組合総合病院
〃	平山 克	〃	平鹿総合病院
〃	家坂 義人	〃	総合病院土浦協同病院長
〃	新谷 周三	〃	J A とりで総合医療センター院長
〃	村野 俊一	〃	とちぎが 医療センターしもつが病院事業統括官
〃	羽田 明	〃	千葉大学大学院医学研究院教授
〃	別所 隆	〃	医療法人社団こうかん会日本鋼管病院理事長
〃	伊澤 敏	〃	佐久総合病院統括院長
〃	社浦 康三	〃	長野県厚生農業協同組合連合会代表理事理事長
〃	吉川 明	〃	長岡中央総合病院名誉院長
〃	百都 健	〃	佐渡総合病院健診センター長
〃	田中 孜	〃	中濃厚生病院名誉院長
〃	山本 直人	〃	海南病院長
〃	玉置 久雄	〃	松阪中央総合病院名誉院長
〃	森 拓也	〃	鈴鹿中央総合病院長
〃	塩飽 邦憲	〃	島根大学医学部特任教授
〃	住元 一夫	〃	吉田総合病院長
〃	守田 知明	〃	周東総合病院名誉院長
〃	合田 吉徳	〃	屋島総合病院常勤顧問
〃	青木 一雄	〃	琉球大学大学院医学研究科教授
監事	狩野 吉康	〃	札幌厚生病院長
〃	中野 純一	〃	JA 共済連全国本部医長
〃	亀谷 富夫	〃	厚生連高岡病院健康管理センター所長

事業報告 附属明細書

平成 28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。